



スライディングオフセットキット

センターライトレンチャ、RT600トラクションユニット用

モデル番号25204

モデル番号25204E

取り付け要領

安全について

▲ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされています。

安全ラベルと指示ラベル



以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。読めなくなったものは必ず新しいものに貼り替えてください。



125-6107

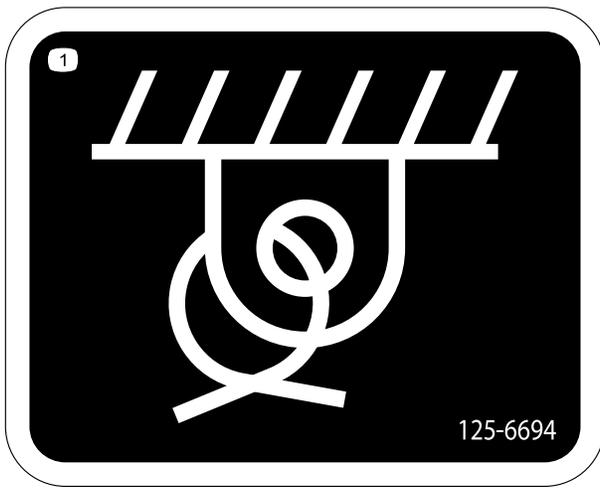
1. 手や足の切断の危険可動部に近づかないこと。



125-6690

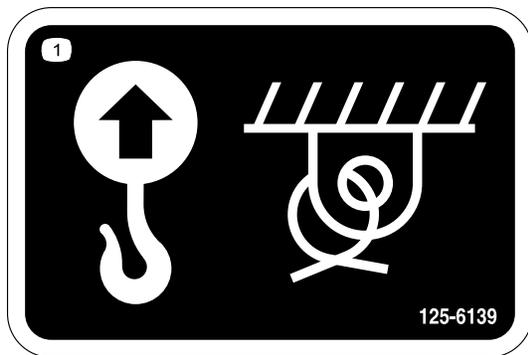
1. 全身打撲の危険運転中は人を近づけないこと。





125-6694

1. ロープ掛けポイント



125-6139

1. 吊り上げ・ロープ掛けのポイント



125-8175

1. グリサップの詳細については *オペレーターズマニュアル* を読むこと。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|----|--|--|-----------------------------|
| 1 | 必要なパーツはありません。 | - | マシンの準備を行います。 |
| 2 | ボルト3/4 x 3 1/2 インチ ボルト3/4 x 4インチ ワッシャ ロックナット リテーナリング クレビスピン 上側スペーサプレート 上側中央スペーサプレートグリスフィッティング付き リテーナプレート 下側中央スペーサプレートグリスフィッティング付き 下側スペーサプレート | 10 2 23 12 2 1 1 1 2 1 1 | スライディングオフセットアタッチメントを取り付けます。 |
| 3 | 大きい90°フィッティング 小さい90°フィッティング | 1 1 | 油圧シリンダのホースを取り付けます。 |
| 4 | 117cm の油圧ホース ケーブルタイ | 2 1 | トレンチャ用の油圧ホースを取り付けます。 |
| 5 | 127cm の油圧ホースF16フィッティング 127cm の油圧ホースF12フィッティング 117cm の油圧ホース 縮径アダプタ アダプタ ケーブルタイ | 1 1 1 1 1 1 | トレンチャモータ用の油圧ホースを取り付けます。 |

このキットの取り付け・使用にはモデル 25445 が必要です。

3. トレンチャアタッチメントを取り外すトレンチャのオペレーターズマニュアルを参照。
4. バッテリー切断スイッチをOFF位置にする; オペレーターズマニュアルを参照。

重要 吊り上げ装置の能力が405kg以上あることを確認してください。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。

注 前輪がまっすぐ前を向いていることを確認する。

2. 駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キースイッチからキーを抜き取る。

2

スライディングオフセットアタッチメントを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|----|--------------------------|
| 10 | ボルト3/4 x 3 1/2 インチ |
| 2 | ボルト3/4 x 4インチ |
| 23 | ワッシャ |
| 12 | ロックナット |
| 2 | リテーナリング |
| 1 | クレビスピン |
| 1 | 上側スパーサプレート |
| 1 | 上側中央スパーサプレートグリスフィッティング付き |
| 2 | リテーナプレート |
| 1 | 下側中央スパーサプレートグリスフィッティング付き |
| 1 | 下側スパーサプレート |

手順

重要 吊り上げ装置の能力が405kg以上あることを確認してください。

1. 吊り上げ装置を使用してスライディングオフセットアタッチメントを床から浮かす。
2. スライディングオフセットアタッチメントへの取り付けに使用する2列の穴取り付けプレート [図 1](#)のAを決める。

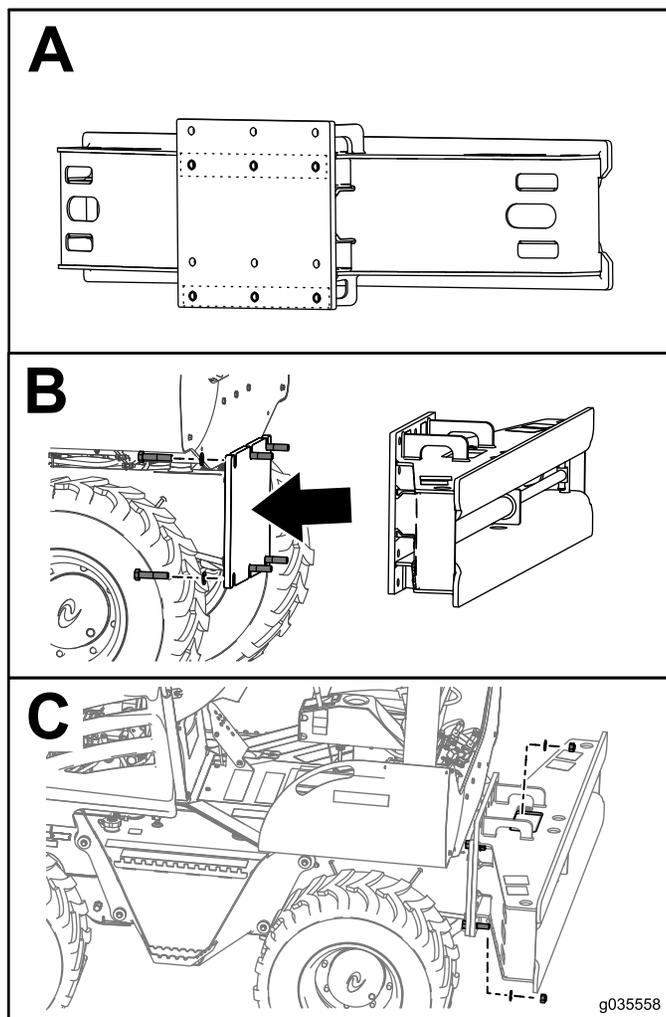


図 1

3. スライディングオフセットフレームを機体に固定する ボルト3/4 x 3 1/2 インチ6本、ワッシャ12枚、ロックナット6個を使用して [図 1](#)のBおよびCのように取り付ける。
4. ボルトを456560N m3.74.6kg.m = 337~413 ft-lbにトルク締めする。
5. アタッチメントのフレームの右側に、[図 2](#)のように少量のグリスを塗る。

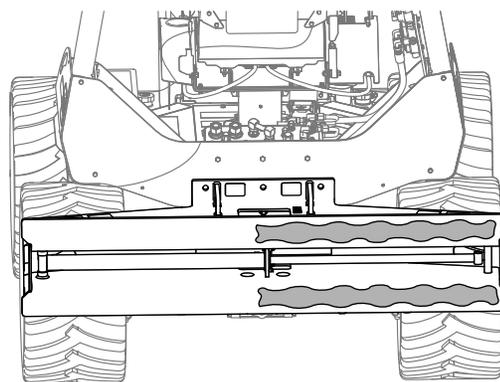


図 2

6. スライドマウントプレートをシリンダに取り付けるクレビスピン1本とリテーナリング2本を使って図3のように取り付ける。

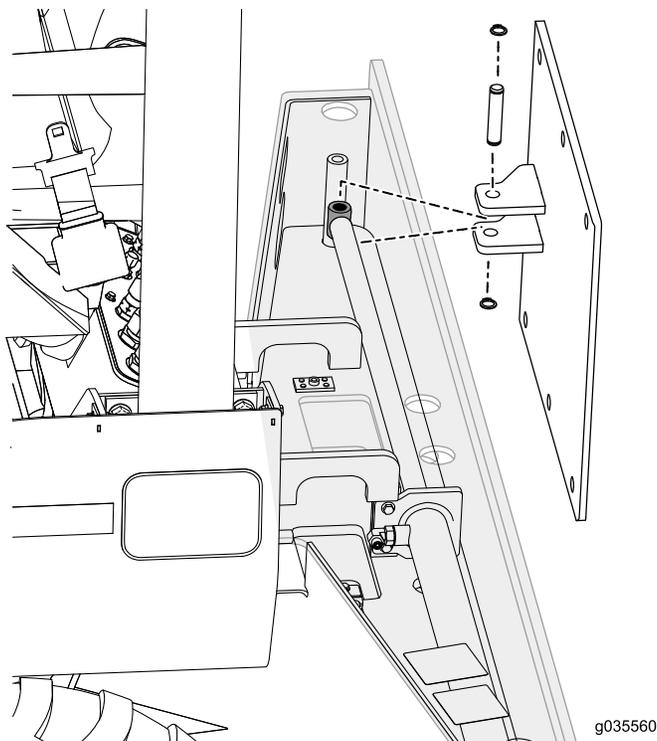


図3

7. スライドマウントプレートに上下のスペーサプレートを取り付けるボルト (3/4 x 4 インチ) 2本とワッシャ2枚を使用して図4のように取り付ける。

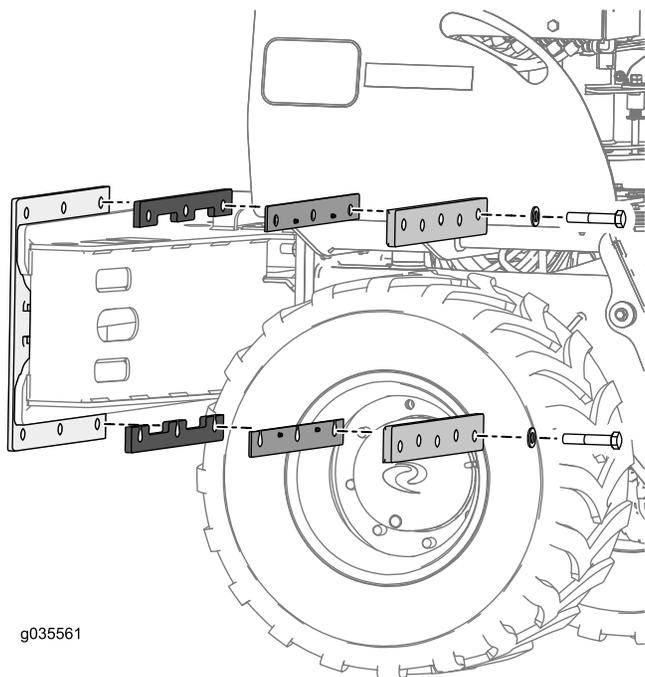


図4

8. 吊り上げ装置を使用してトレンチャアタッチメントを床から浮かす。

重要 吊り上げ装置の能力が405kg以上あることを確認してください。

9. スライディングオフセットアタッチメントへの取り付けに使用する取り付けプレートの2列の穴を決める。
10. トレンチャアタッチメントをスライドマウントアセンブリに整列させる。

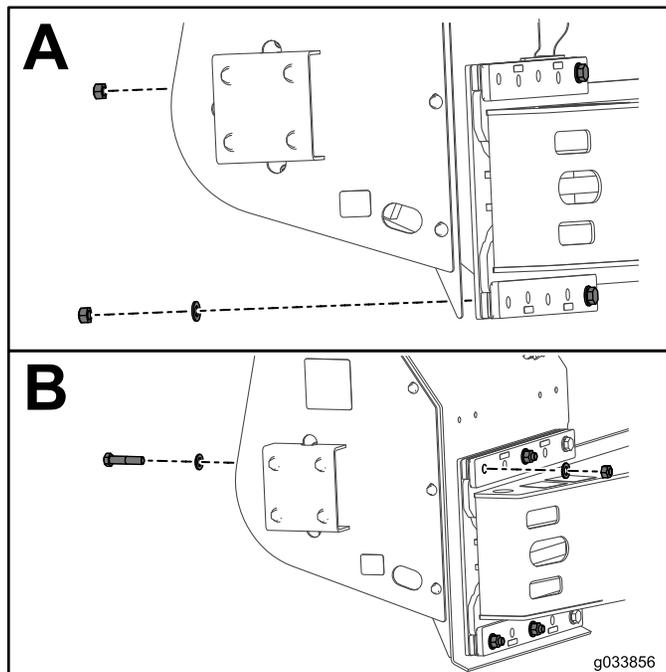


図5

11. 図5のAに示すように、上側のボルトをロックナットで固定する。
12. 図5のAに示すように、下側のボルトをワッシャとロックナットで固定する。
13. ボルトを456560N m3.74.6kg.m = 337~413 ft-lbにトルク締めする。
14. トレンチャアタッチメントとスライドマウントにボルト3/4 x 3 1/2 インチ4本とワッシャ4枚を通し、ワッシャ4枚とロックナット4個で固定する図2のB。
15. ボルトを456560N m3.74.6kg.m = 337~413 ft-lbにトルク締めする。

3

油圧シリンダのホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|---------------|
| 1 | 大きい90°フィッティング |
| 1 | 小さい90°フィッティング |

手順

1. 図6のAに示すように、油圧バルブの上部中央のポートに大きいフィッティングとOリングを取り付ける。

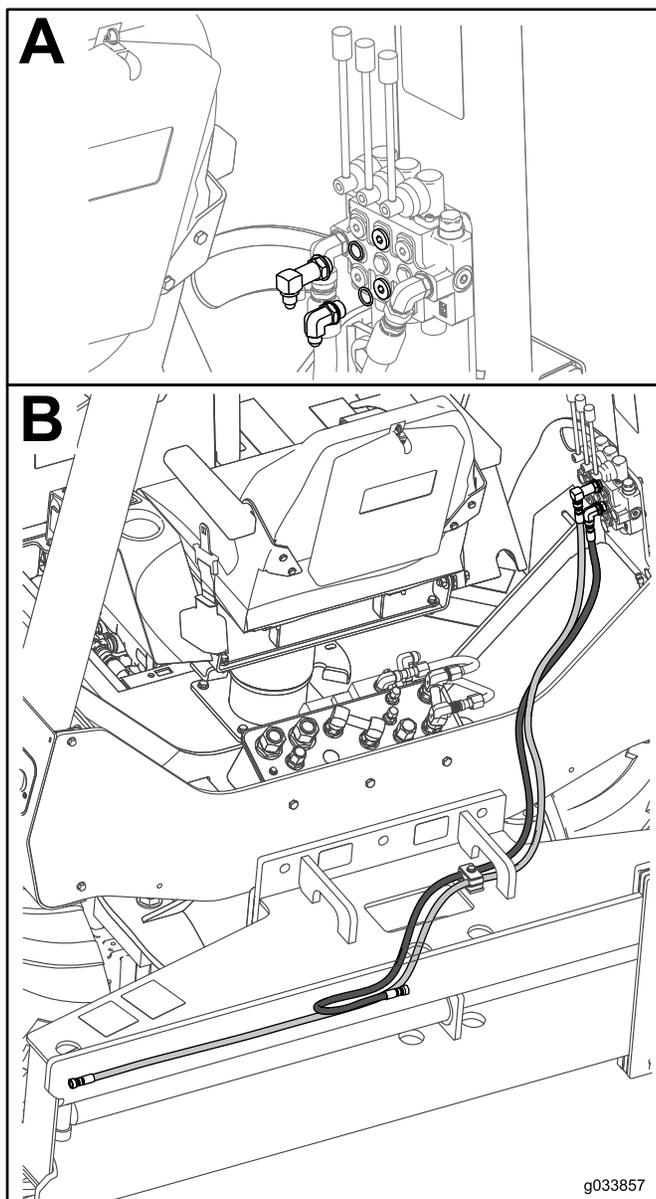


図 6

2. 図6のAに示すように、油圧バルブの底部中央のポートに小さいエルボフィッティングとOリングを取り付ける。
3. 図6のBに示すように、油圧シリンダの中央からのホースを底部の90°フィッティングに取り付ける。
4. 図6のBに示すように、油圧シリンダの端からのホースを上部の90°フィッティングに取り付ける。

4

トレンチャ用の油圧ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|--------------|
| 2 | 117cm の油圧ホース |
| 1 | ケーブルタイ |

手順

1. トレンチャ用の油圧ホースを [図7](#) のように配置する。

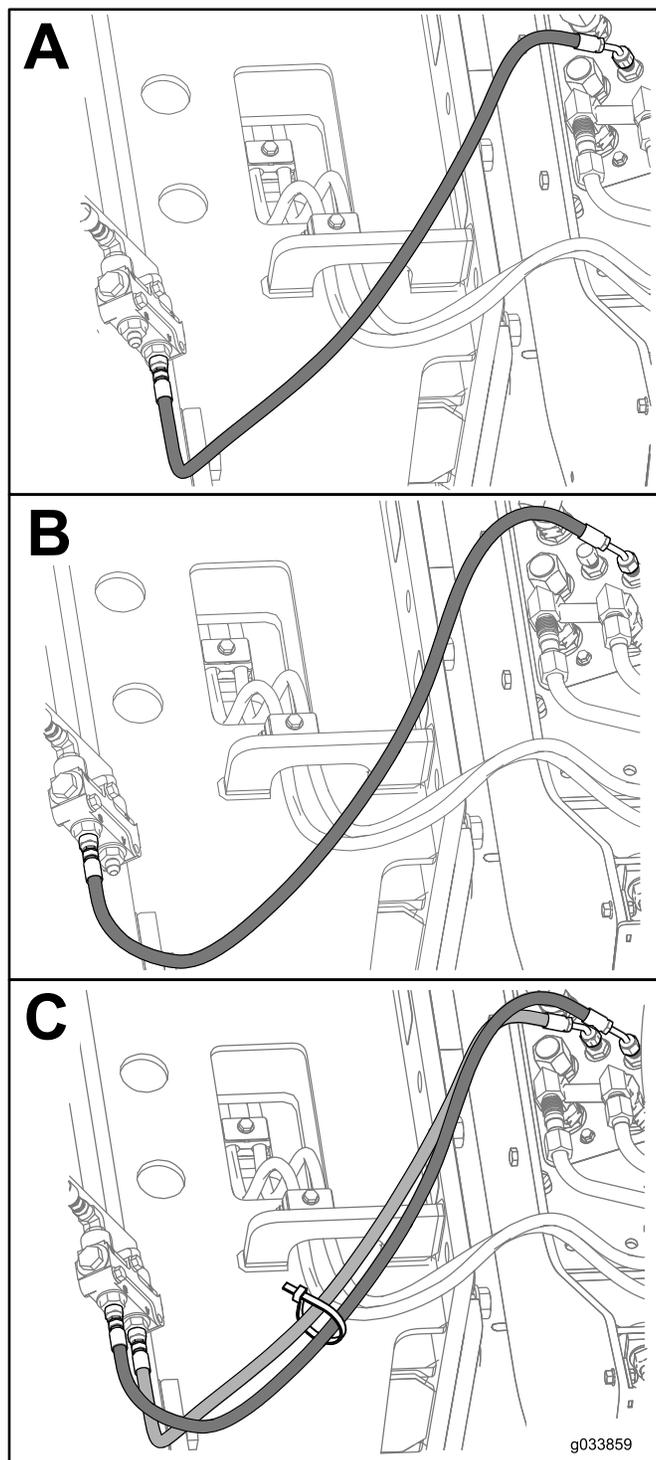


図7

2. 油圧アタッチメントパネルにあるフィッティングは [図8](#) のように取り付けてください。
 - 上部フィッティングは60度
 - 下部フィッティングは90度

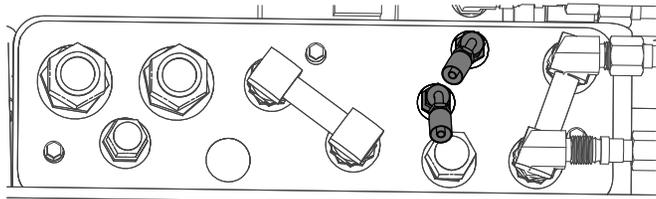


図 8

- 各フィッティングを $2028\text{N}\cdot\text{m}$ $2.12.9\text{kg}\cdot\text{m}$ = $1521\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。

5

トレンチャモータ用の油圧ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|------------------------|
| 1 | 127cm の油圧ホースF16フィッティング |
| 1 | 127cm の油圧ホースF12フィッティング |
| 1 | 117cm の油圧ホース |
| 1 | 縮径アダプタ |
| 1 | アダプタ |
| 1 | ケーブルタイ |

ヘビーデューティトレンチャ用の油圧ホースを取り付ける

取り付け位置については 図 9 を参照する。

- F16フィッティングは108度
- F12フィッティングは90度

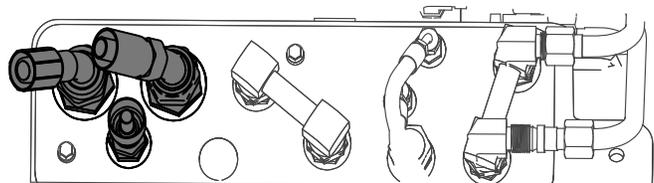


図 9

- 127cmのホースをF16フィッティングに 図 10 のAのように取り付ける。

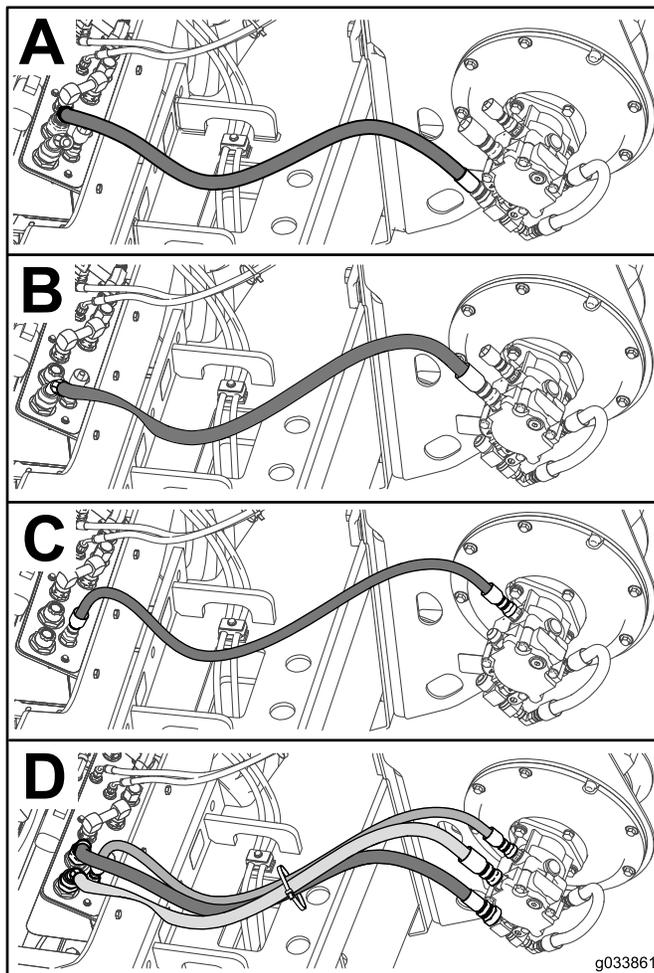


図 10

- フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $149184\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $110136\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- フィッティングをトレンチャの油圧モータに $122149\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $90110\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- 127cmのホースをF12フィッティングに 図 10 のBのように取り付ける。
- フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $149184\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $110136\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- フィッティングをトレンチャの油圧モータに $89111\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $6682\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- 104cmのホースを 図 10 のCのように取り付ける。
- フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $5872\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $4353\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- フィッティングをトレンチャの油圧モータに $5872\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $4353\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
- 各ホースをケーブルタイで固定する 図 10 のD。

ダイレクトドライブトレンチャ用の油圧ホースを取り付ける

取り付け位置については [図 11](#) を参照する。

- F16フィッティングは108度
- F12フィッティングは90度

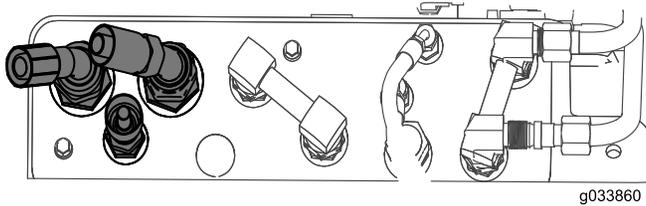


図 11

1. 127cmのホースをF12フィッティングに [図 12](#) のAのように取り付ける。

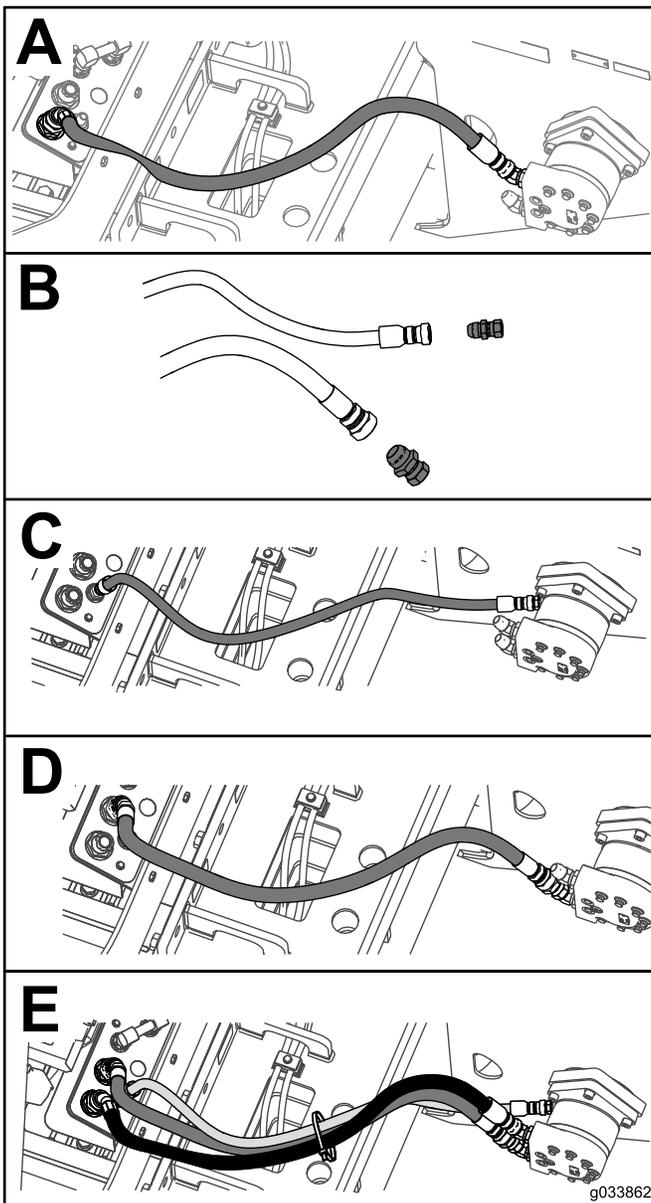


図 12

2. フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $149184\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $110136\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
3. フィッティングをトレンチャの油圧モータに $89111\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $6682\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
4. F16フィッティングに接続した127cmのホースに縮径アダプタを [図 12](#) のBのように取り付ける。
5. フィッティングを $89110\text{N}\cdot\text{m}$ $9.111.3\text{kg}\cdot\text{m}$ = $6682\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
6. 117cmのホースに別の縮径アダプタを [図 12](#) のBのように取り付ける。
7. フィッティングを $4556\text{N}\cdot\text{m}$ $9.111.3\text{kg}\cdot\text{m}$ = $3341\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
8. もう1本の127cmホースF12フィッティングを [図 12](#) のCのように取り付ける。
9. フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $149184\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $110136\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
10. フィッティングをトレンチャの油圧モータに $122149\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $90110\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
11. 117cmのホースを [図 12](#) のDのように取り付ける。
12. フィッティングを油圧アタッチメントパネルに $5872\text{N}\cdot\text{m}$ $1519\text{kg}\cdot\text{m}$ = $4353\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
13. フィッティングをトレンチャの油圧モータに $5872\text{N}\cdot\text{m}$ $12.515\text{kg}\cdot\text{m}$ = $4353\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
14. 各ホースをケーブルタイで固定する [図 12](#) のE。

運転操作

スライディングオフセットキットの使用法

キットモデル 25445 と 図 14 のステッカーを参照してください。

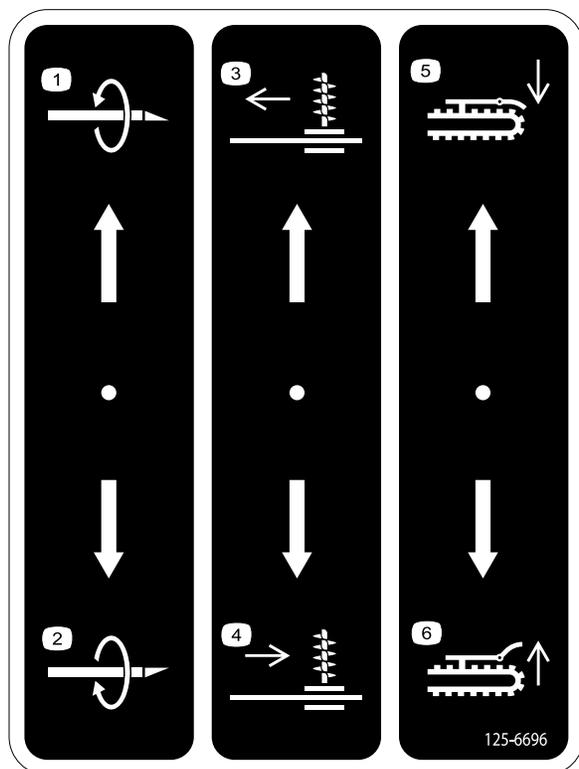


図 13

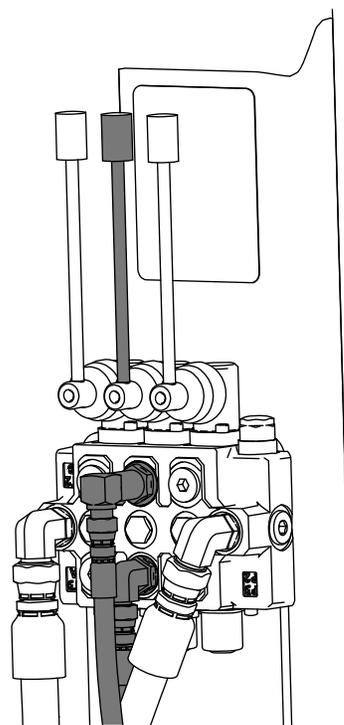


図 14

保守

スライダのフレームのグリスアップ

整備間隔: 50 運転時間ごと

グリスの種類 リチウム系グリス

グリスがフィッティング内に確実に入るようにアタッチメントを床まで降下させる。

グリスニップルをウェスできれいに拭く。

上下のピボットのグリスフィッティングに、グリスガンのポンプ操作で 23 回グリスを入れる 図 15。

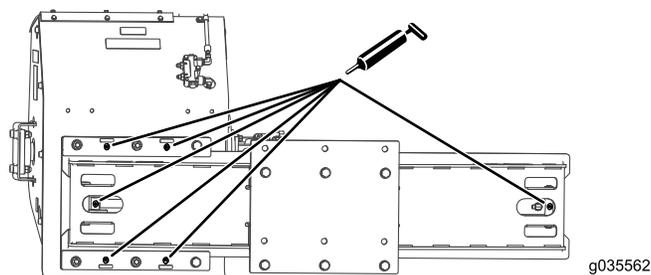


図 15

グリスポイントは 6ヶ所

メモ



Count on it.